

事業名	校内通信ネットワーク事業	総事業費	48,928 千円
-----	--------------	------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	自ら学び自立する力をはぐくむ教育の推進

② 実施 (Do)

事業の意図	児童生徒がPC端末を活用して個別最適化された学びを行うための基盤整備を行う	
事業の実績 と 成果	取組内容	市内小・中学校の普通教室、特別教室、屋内運動場等に無線LANアクセスポイントを設置する。また、タブレット保管庫も設置し、児童生徒1人1台端末の整備に向けての基礎を構築する。
	成 果	無線LANの整備により、タブレットの使用だけでなく、校務用PCも各教室で使用できるようになったため、今後の教職員の業務改善にも期待できる。この整備により、教育の情報化が一気に加速した。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	学級編成により、学級増減があるため、毎年度整備状況の見直しが必要である。しかし、学級編成確定後に工事を開始する流れでは、新学期からの利用が出来ないという事例が懸念される。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	国が掲げる「G I G Aスクール構想」の実現に向けた取組を進めることができた。児童生徒1人1台のタブレットの配置、無線LANの整備等により、来年度以降の学習指導の工夫が求められてくる。教職員のタブレットを活用した授業改善について研修を深める手立てを検討していきたい。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	令和2年度単年度事業
-----------	------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	外国青年招致事業	総事業費	241 千円
-----	----------	------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	自ら学び自立する力をはぐくむ教育の推進

② 実施 (Do)

事業の意図	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語活動、外国語科の学習に対しての意欲向上を図る。 ・異文化理解や国際交流への関心を高める。 	
事業の実績 と 成果	取組内容	JETプログラムを利用して、ALTと業務契約を締結し、派遣申請のあった学校へ派遣する。
	成 果	小学校では3・4年生の外国語活動、5・6年生の外国語科が、2020年度から全面実施となった。本市では、平成30年8月からALT2名体制とし、各校への派遣回数を増やした。それにより、児童・生徒がより多くネイティブの英語に触れ、また異文化理解の機会を増やすことを可能とした。これまで、特に小規模校は月1回程度のALT派遣にとどまっていたが、同年2学期以降は2回以上の派遣を実現している。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	ALTとともによりよい授業を行っていくためには、教職員の英語力向上が必要となる。子供のよき手本となるよう教師側から積極的にコミュニケーションを図るよう働きかけを行っていく必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	ALT2人体制も3年目となり、学校訪問方法の工夫や、訪問回数の調整、多様な異文化理解の促進等、質・量の両面から成果をあげることができた。また、中学校における諸学力調査においても、特に英語科の学力が向上している。 今後とも、ALTとのミーティングや授業内容の打ち合わせ等、学校現場との連携を工夫しながら、より効果的な方策を具体化していきたい。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	2020年度から「小学校3・4年生の外国語活動、及び5・6年生の外国語科」が全面実施となった。児童・生徒が、抵抗なく英語に親しめるよう、各校でのALT活用の促進や授業の充実を図っていく。また、学校の意見も参考としながら、学校規模に応じて派遣校や派遣回数を調整するなど、より充実した授業となるよう調整を図る。
-----------	---

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明